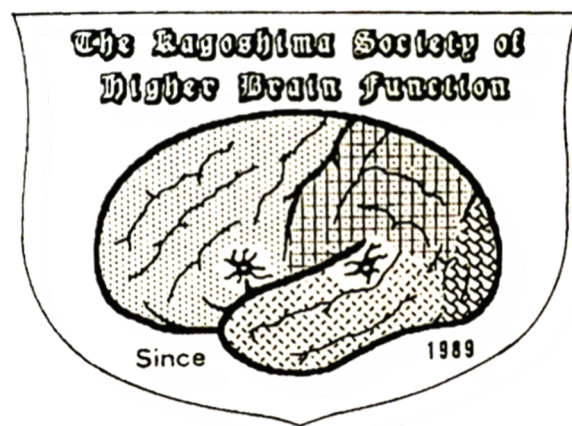


第40回鹿児島高次脳機能研究会

プログラム



■日時 2025年4月18日(金)18:30～

■参加費 1,000円(学生無料)

■会場 鹿児島大学 医学部 かくりょう 鶴陵会館ホール
(当日駐車券発行)

■主催 鹿児島高次脳機能研究会

■後援 鹿児島県理学療法士協会 鹿児島県作業療法士協会
鹿児島県言語聴覚士会 鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会

■教育講座 鹿児島県医師会

—日本医師会, 鹿児島県医師会生涯教育認定講座—

一般演題 (18:30～19:20 発表7分・質疑3分)

座長 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科脳神経外科学 助教 花田 朋子 先生

① 慢性期失語症患者に低頻度経頭磁気刺激(rTMS)と集中的言語療法併用し呼称および語想起が改善した1例—先行研究と認知神経心理学的プログラムを用いての検討—

○松尾 翼¹⁾, 窪田 正大²⁾, 本松 逸平¹⁾, 木村 隆³⁾, 福田 美喜子¹⁾

1) 慈恵会 八反丸リハビリテーション病院

2) 鹿児島大学 医学部 保健学科

3) 鹿児島第一医療リハビリ専門学校

② 右大脳損傷により認知コミュニケーション障害を呈した症例への課題指向的アプローチの一例

○田中敦、青野麻耶、辻本佳子、米元亜魅、内門ひさみ、前山絵里、松村瑞葵、森康太郎
医療法人厚生会 小原病院 リハビリテーション科

③ 交叉性失語と右半球損傷による左手利き失語の比較

○打越 大貴¹⁾, 池上 敏幸¹⁾, 地原 千鶴²⁾

1) 菊野病院 総合リハビリテーション部

2) 菊野病院 リハビリテーション科

④ 脳梁無形成および脳梁・左前頭葉腫瘍摘出術後に伴う右手の失書と行為障害の一例

○迫田 恵¹⁾, 衛藤 誠二²⁾, 河村 健太郎²⁾, 下堂 蘭 恵²⁾

1) 鹿児島大学病院 医療技術部 リハビリテーション部門

2) 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 リハビリテーション医学

⑤ 原発性進行性失語の評価と予後予測

○折尾由依 尾山琴海 隈元ひとみ

社会医療法人恒心会 恒心会おぐら病院

特別講演 (19:20～20:20)

座長 鹿児島大学医学部保健学科作業療法学専攻 (基礎作業療法学)

教授 窪田 正大 先生

「脳損傷後の社会的行動障害に関する

リハビリテーション医療」

演者 一般社団法人TMG (戸田中央メディカルケアグループ) 本部

リハビリテーション医療 特別顧問 渡邊 修 先生

閉会の辞

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科学 教授 花谷 亮典 先生